

令和元年度

毒物劇物取扱者試験問題

(学 科)

種別	特 定 品 目	受驗 番号	第	号
----	---------	----------	---	---

(共 通)

問 1 次は、毒物及び劇物取締法第2条について述べたものであるが、()

内に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律で「毒物」とは、別表第1に掲げる物であって、(ア) 及び
(イ) 以外のものをいう。

ア イ

- | | |
|---------|-------|
| (1) 創物 | 特定毒物 |
| (2) 創物 | 危険物 |
| (3) 医薬品 | 医薬部外品 |
| (4) 医薬品 | 医療機器 |

問 2 次は、毒物及び劇物取締法第3条の3について述べたものであるが、

() 内に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

興奮、幻覚又は(ア)の作用を有する毒物又は劇物（これらを含有する物を含む。）であって政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは(イ)し、又はこれらの目的で(ウ)してはならない。

ア イ ウ

- | | | |
|--------|----|----|
| (1) 麻酔 | 譲受 | 所持 |
| (2) 鎮静 | 譲受 | 貯蔵 |
| (3) 麻酔 | 吸入 | 所持 |
| (4) 鎮静 | 吸入 | 貯蔵 |

問 3 次の(a)から(d)のうち、毒物劇物営業者の登録について述べたものとして、正しいものはいくつあるか。

- (a) 毒物又は劇物の製造業の登録は、3年ごとに、販売業の登録は、6年ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。
- (b) 毒物又は劇物の輸入業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売又は授与の目的で輸入してはならない。
- (c) 毒物劇物一般販売業の登録を受けた者であっても、特定毒物を販売することはできない。
- (d) 毒物又は劇物の販売業の登録は、店舗ごとに受けなければならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

問 4 次のうち、毒物劇物取扱責任者について述べたものとして、正しいものの組合せはどれか。

- (ア) 都道府県が行う毒物劇物取扱者試験に合格した者であっても、18歳未満の者は毒物劇物取扱責任者となることができない。
- (イ) 医師は、毒物劇物取扱者試験に合格していなくても、毒物劇物取扱責任者となることができる。
- (ウ) 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して5年経過していない者は毒物劇物取扱責任者となることができない。
- (エ) 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物の製造業と販売業を併せ営む場合において、その製造所及び店舗が互に隣接しているときには、毒物劇物取扱責任者は、これらの施設を通じて1人で足りる。
- (1) ア、イ (2) イ、ウ (3) ウ、エ (4) ア、エ

問 5 次の(a)から(d)のうち、毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者が30日以内に、都道府県知事（その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に届け出なければならない事由として、正しいものはいくつあるか。

- (a) 店舗の名称を変更したとき。
- (b) 毒物又は劇物を貯蔵する設備の重要な部分を変更したとき。
- (c) 業務を行う役員を変更したとき。
- (d) 店舗における毒物又は劇物の販売に係る営業を廃止したとき。

(1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ

問 6 次のうち、毒物又は劇物の表示について述べたものとして、誤っているものはどれか。

- (1) 毒物劇物営業者は、毒物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び赤地に白色をもって「毒物」の文字を表示しなければならない。
- (2) 毒物又は劇物の販売業者は、毒物又は劇物の直接の容器又は直接の被包を開いて、毒物又は劇物を販売し、又は授与するときは、その氏名及び住所（法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに毒物劇物取扱責任者の氏名を表示しなければならない。
- (3) 毒物劇物営業者は、有機^{りん}化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物の容器及び被包に、厚生労働省令で定めるその解毒剤の名称を表示しなければ、これを販売し、又は授与してはならない。
- (4) 毒物及び劇物の製造業者は、その製造したジメチル－2，2－ジクロルビニルホスフェイト（別名D D V P）を含有する製剤（衣料用の防虫剤に限る。）を販売し、又は授与するときは、その容器及び被包に、眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い、医師の診断を受けるべき旨を表示しなければならない。

問 7 次は、毒物及び劇物取締法第14条について述べたものであるが、()内に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、その都度、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならぬ。

- 一 毒物又は劇物の (ア)
- 二 販売又は授与の (イ)
- 三 諾受人の氏名、(ウ) 及び住所 (法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地)

	ア	イ	ウ
(1)	名称及び数量	年月日	職業
(2)	成分及び含量	年月日	年齢
(3)	名称及び数量	目的	職業
(4)	成分及び含量	目的	年齢

問 8 次のうち、毒物及び劇物取締法第15条に規定する毒物又は劇物の交付の制限等について述べたものとして、誤っているものはどれか。

- (1) 毒物劇物営業者は、18歳未満の者に、毒物又は劇物を交付してはならない。
- (2) 毒物劇物営業者は、麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者に、毒物又は劇物を交付してはならない。
- (3) 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、交付を受ける者の氏名及び住所を確認した後でなければ、引火性、発火性又は爆発性のある毒物又は劇物であって政令で定めるものを交付してはならない。
- (4) 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物の交付を受ける者の確認に関する事項を記載した帳簿を、最終の記載をした日から3年間、保存しなければならない。

問 9 次は、毒物及び劇物取締法第16条の2に規定する毒物又は劇物に係る事故の際の措置について述べたものであるが、()内に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が飛散し、漏れ、流れ出、しみ出、又は地下にしみ込んだ場合において、不特定又は多数の者について保健衛生上の危害が生ずるおそれがあるときは、(ア)、その旨を(イ)に届け出るとともに、保健衛生上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じなければならない。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盜難にあい、又は紛失したときは、(ア)、その旨を(ウ)に届け出なければならない。

ア

イ

ウ

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| (1) 直ちに | 保健所、警察署又は消防機関 | 保健所又は警察署 |
| (2) 7日以内に | 保健所又は消防機関 | 警察署 |
| (3) 直ちに | 保健所、警察署又は消防機関 | 警察署 |
| (4) 7日以内に | 保健所又は消防機関 | 保健所又は警察署 |

問 10 次のうち、毒物及び劇物取締法第22条第1項の規定により、都道府県知事（その事業場の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に業務上取扱者の届出をしなければならない者として、正しいものの組合せはどれか。

- (ア) シアン化カリウムを使用して、電気めっきを行う事業者
(イ) 硫酸を使用して、金属熱処理を行う事業者
(ウ) 内容積が1,000リットルの容器を大型自動車に積載して、ヒドロキシルアミンを輸送する事業者
(エ) 亜砒酸^ひを使用して、しろありの防除を行う事業者
- (1) ア、イ (2) イ、ウ (3) ウ、エ (4) ア、エ

問 11 次のうち、化合物の名称とその化学式の組合せとして、誤っているものはどれか。

名称	化学式
(1) メチルエチルケトン	$\text{CH}_3\text{COOC}_2\text{H}_5$
(2) アセトニトリル	CH_3CN
(3) アニリン	$\text{C}_6\text{H}_5\text{NH}_2$
(4) メタノール	CH_3OH

問 12 次のうち、クレゾールの分子量として、正しいものはどれか。

ただし、原子量を、H = 1、C = 12、N = 14、O = 16とする。

- (1) 94
- (2) 108
- (3) 110
- (4) 122

問 13 次の(a)から(d)のうち、金属元素とその炎色反応の組合せとして、正しいものはいくつあるか。

金属元素	炎色反応
(a) Na	黄色
(b) Sr	青色
(c) Ba	橙赤色
(d) Cu	赤紫色

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

問 14 次のうち、pH 2 の塩酸を水で 1,000 倍に希釈した溶液の pH として、最も適當なものはどれか。

ただし、電離度は 1 とする。

- (1) 3
- (2) 5
- (3) 7
- (4) 9

問 15 30 % の食塩水 400 g に 15 % の食塩水を加えたら、25 % の食塩水ができる。

次のうち、加えた 15 % の食塩水の量として、正しいものはどれか。

- (1) 100 g
- (2) 150 g
- (3) 200 g
- (4) 250 g

(特 定 品 目)

問 16 次の(a)から(d)のうち、特定品目販売業の登録を受けた者が販売できる劇物はいくつあるか。

(a) クロロホルム

(b) 酸化鉛

(c) シアン酸ナトリウム

(d) クロルピクリン

(1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ

問 17 次は、キシレンについて述べたものであるが、誤っているものはどれか。

(1) 無色透明の液体である。

(2) 水に不溶である。

(3) 無臭である。

(4) 吸入すると、眼、鼻、のどを刺激する。

問 18 次のうち、塩素の用途として、最も適當なものはどれか。

- (1) 合成ゴム、合成樹脂の原料
- (2) セメントの硬化促進剤
- (3) 医療検体の防腐剤
- (4) 紙・パルプの漂白剤

問 19 次は、水酸化カリウムの貯蔵方法について述べたものであるが、()
に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

二酸化炭素と (ア) を強く吸収することから、(イ) 貯蔵する。

ア イ

- | | | |
|-----|-------|-------------|
| (1) | 水 | 3分の1の空間を保って |
| (2) | メタノール | 3分の1の空間を保って |
| (3) | 水 | 密栓して |
| (4) | メタノール | 密栓して |

問 20 次の(a)から(d)のうち、ベンゼン環を有する化合物はいくつあるか。

(a) クロロホルム

(b) キシレン

(c) 蒽しゅう酸

(d) 酢酸エチル

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

令和元年度

毒物劇物取扱者試験問題

(実地)

(共 通)

問 1 次は、アンモニアの性状について述べたものであるが、() 内に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

- ・ 特有の刺激臭のある無色の（ア）である。
- ・ エタノール、エーテルに（イ）である。
- ・ 空気中では燃焼しないが、酸素中では黄色の炎をあげて燃焼し、主として（ウ）及び水を生成し、また、同時に少量の硝酸アンモニウム、二酸化窒素などを生成する。

	ア	イ	ウ
(1)	液体	可溶	窒素
(2)	気体	可溶	窒素
(3)	液体	不溶	酸素
(4)	気体	不溶	酸素

問 2 次のうち、硫酸の廃棄方法について述べたものとして、最も適当なものはどれか。

- (1) 徐々に石灰乳などの攪拌溶液^{かくはん}に加え中和させた後、多量の水で希釈して処理する。
- (2) 炭酸水素ナトリウムと混合したものを少量ずつ紙などで包み、他の木材、紙などと一緒に危害を生じるおそれがない場所で、開放状態で焼却する。
- (3) セメントを用いて固化し、埋立処分する。
- (4) アフターバーナー及びスクラバー（洗浄液にアルカリ液）を備えた焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。

問 3 10 % の水酸化ナトリウム水溶液 160 g を 20 % の塩酸で中和するために必要な塩酸の量として、正しいものはどれか。

ただし、水酸化ナトリウムの分子量を 40 、塩酸の分子量を 36.5 とする。

- (1) 73 g
- (2) 146 g
- (3) 292 g
- (4) 365 g

(特 定 品 目)

問 4 次の(a)から(d)のうち、^{しゅう}蔥酸について述べたものとして、正しいものはいくつあるか。

- (a) 無色の^{りょう}稜柱状結晶である。
- (b) 乾燥空气中で風化する。
- (c) エーテルに難溶である。
- (d) 無水物は、無色無臭の吸湿性物質である。

(1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ

問 5 次のうち、メチルエチルケトンについて述べたものとして、正しいものの組合せはどれか。

- (ア) 黄色の液体である。
- (イ) 引火性を有する。
- (ウ) アセトン様の芳香を有する。
- (エ) 有機溶媒、水に不溶である。

(1) ア、イ (2) イ、ウ (3) ウ、エ (4) ア、エ

問 6 次は、トルエンについて述べたものであるが、()に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

無色透明の (ア) のベンゼン臭を有する液体で、水に (イ)、エタノールに (ウ) である。

	ア	イ	ウ
(1)	可燃性	可溶	不溶
(2)	可燃性	不溶	可溶
(3)	不燃性	不溶	可溶
(4)	不燃性	可溶	不溶

問 7 次のうち、重クロム酸カリウムについて述べたものとして、誤っているものはどれか。

- (1) 橙赤色の柱状結晶である。
- (2) 水に可溶、アルコールに不溶である。
- (3) 強力な還元剤である
- (4) 粘膜や皮膚に対する刺激性を有する。

問 8 次のうち、ホルマリンの識別方法について述べたものとして、最も適当なものはどれか。

- (1) 硝酸を加え、さらにフクシン亜硫酸溶液を加えると、藍紫色を呈する。
- (2) さらし粉を加えると、紫色を呈する。
- (3) 澱粉^{でんぶん}と反応すると藍色を呈し、これを熱すると退色し、冷えると再び藍色を現し、さらにチオ硫酸ナトリウムの溶液と反応すると脱色する。
- (4) アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生成する。

問 9 次の(a)から(d)のうち、燃焼法が最も適当な廃棄方法である物質として、正しいものはいくつあるか。

- (a) 硅弗化ナトリウム^{けいふつ}
 - (b) トルエン
 - (c) 水酸化カリウム
 - (d) メチルエチルケトン
-
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ
 - (4) 4つ

問 10 次は、ある物質の漏えい時の措置について述べたものであるが、物質名として最も適当なものはどれか。

- ・ 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。
 - ・ 作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業しない。
 - ・ 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、その後を還元剤の水溶液を散布し、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウムなどの水溶液で処理した後、多量の水で洗い流す。この場合、高濃度の廃液が河川などに排出されないように注意する。
- (1) アンモニア水
(2) 硫酸
(3) 水酸化カリウム
(4) 重クロム酸ナトリウム

◎この問題用紙は、指示があるまで開いてはいけません。
受験者は必ず、次の注意事項を試験開始前によく読んでください。

注 意 事 項

- 1 問題用紙は、学科試験問題、実地試験問題の順で1冊につづってあります。
- 2 問題の内容についての質問には答えません。
- 3 用件のあるときは、だまって手をあげ、係員の指示を受けてください。
- 4 解答用紙は、折ったり曲げたりしないでください。
- 5 試験開始の合図とともに、自分の受験種別の 欄に、 とマークすること。
また、受験番号を解答用紙の決められた欄に正しく記入した上で、各位の数字の 欄に、
 とマークすること。
なお、受験番号は受験票に記載されている4ケタの番号です。
- 6 学科試験問題は、問1から問15までが共通問題で、問16から問20までが受験種別の問題です。
実地試験問題は、問1から問3までが共通問題で、問4から問10までが受験種別の問題です。
自分の受験種別に該当する問題について、必ず解答用紙の指定された場所に解答すること。
- 7 各問題には、(1)から(4)までの四つの選択肢が書いてあります。
そのうち、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号を一つ選び、解答用紙の同じ番号の 欄に、解答例にならい、 とマークすること。
なお、一つの問題に二つ以上マークしたものは、無効となり正解とみなしません。

(解答例)

- 問 1 次のうち、静岡県の県庁所在地はどれか。
- (1) 沼津市
 - (2) 静岡市
 - (3) 浜松市
 - (4) 富士市

(解答用紙)

問題番号	解答番号			
問 1	<input type="text"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="text"/> 3	<input type="text"/> 4
問 2	<input type="text"/> 1	<input type="text"/> 2	<input type="text"/> 3	<input type="text"/> 4

- 8 解答のマークは鉛筆（H B以上の濃い鉛筆）で濃く、はっきりとマークすること。
- 9 解答をまちがえたときは、消しゴムで「あとかた」のないようにきれいに消し、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号の 欄に、 とマークしなおすこと。
- 10 問題用紙の余白を使用して計算等してもかまいません。また、計算等のあとは消さなくともかまいません。
- 11 最後に、受験種別と受験番号が解答用紙に正しくマークされているか、いま一度受験票と対照して確認してください。